

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名	福岡県
政令指定都市名	
取組市町村名	糸島市
取組団体・企業名	福吉小学校
取組の名称	大きく育て!夏野菜 ～糸島農業高校の生徒さんと～
実施時期	令和7年5月～7月
取組内容に該当する食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☒ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	<u>1.ねらい</u> 本活動は、特別支援学級の児童が地域の高校生と交流しながら、自然や食への関心を高めることをねらいとしています。野菜づくりを通して命の大切さや食のありがたさを学び、収穫した野菜を使って調理することで達成感や自己肯定感を育むことをねらいとしています。また、異年齢・異校種間の交流を通じて、協力する楽しさや社会性を育てることも目指しました。 <u>2.実施内容</u> 児童は高校生に教えてもらい、畑で夏野菜の苗植えや水やり、草取りなどの作業を行いました。高校生が優しく声をかけながら作業をサポートし、児童は楽しみながら野菜の成長を見守ることができました。 収穫期には、児童が自分たちで育てた野菜を収穫し、調理活動としてラーメン作りを行いました。野菜を切る、ゆでる、盛り付けるなどの工程を高校生と一緒に、協力して一つの料理を完成させました。自分たちで育てた野菜を使ったラーメンは格別で、児童たちは笑顔で食事を楽しんでいました。 <u>3.活動の成果</u> ○異年齢・異校種間の交流を通じて、児童の社会性やコミュニケーション力が育まれました。 ○実体験を通して、食育や自然への関心が高まりました。 ○高校生の優しい関わりにより、児童の安心感や自信が育まれました。 ○自分たちで育てた野菜を使った調理により、達成感と喜びを感じることができました。